



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1
www.aioinissaydowa.co.jp

データの秘匿性を担保した国産 AI 開発に参画

～データの秘匿性を考慮した効率的な AI 学習手法の開発に向け、一般社団法人 AI データ主権共創機構と連携～

2026年10月19日

MS & ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納啓介）と、その子会社の OXFIDA は、経済産業省と国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」）が推進する委託事業「ポスト 5G 情報通信システム基盤強化研究開発事業／データの秘匿性を考慮した効率的な AI 学習手法の開発（以下「本事業」）」※1 に、一般社団法人 AI データ主権共創機構（以下「CODAS」）のパートナーとして参画することをお知らせします。

※1 https://www.nedo.go.jp/koubo/CD3_100405.html

1. 背景

これまで AI は、インターネット上に公開されている膨大なデータを学習することで急速に進化してきました。一方、AI を更に高度化していくためには、企業や組織が保有する業務データを安全に活用することが重要になります。ただし、業務データには個人情報や機密情報が含まれる場合があり、情報を守りながら AI に学習させる新たな技術の開発が求められています。

当社は、テクノロジーとサイエンス領域に強みを持つオックスフォード大学の教授陣や大学発スタートアップと連携し、従来の損保ビジネスの枠を超えた社会・地域課題の解決に向けた研究開発を行うため、2022 年 11 月に英国オックスフォードに Aioi R&D Lab-Oxford を設立しました。以来、データの安全性に配慮した AI 活用に関する研究開発を進め、知見を蓄積してきました。これらの取り組み等が英国経済への貢献の観点から評価され、当社は 2026 年 6 月の高市内閣総理大臣訪英に合わせ英国首相官邸で開催された日英ビジネスラウンドテーブルに、同官邸からの招待を受け参加しました。

2026 年 10 月 1 日には、社名を「Aioi R&D Lab-Oxford」から「OXFIDA」へ変更し、AI・テクノロジー企業として、ブランド構築を進めるとともに、オックスフォード大学などとの連携を通じて、独自の技術力や事業開発力を更に高めていきます。

今般、当社と OXFIDA は、これまでに培った知見と技術力を生かし、データの秘匿性を担保しながら企業が重要なデータを安心して AI の学習・活用に用いることができる基礎作りへの貢献を期待され、本事業に CODAS のパートナーとして選出されました。



2. 概要

（1）本事業全体の取り組み

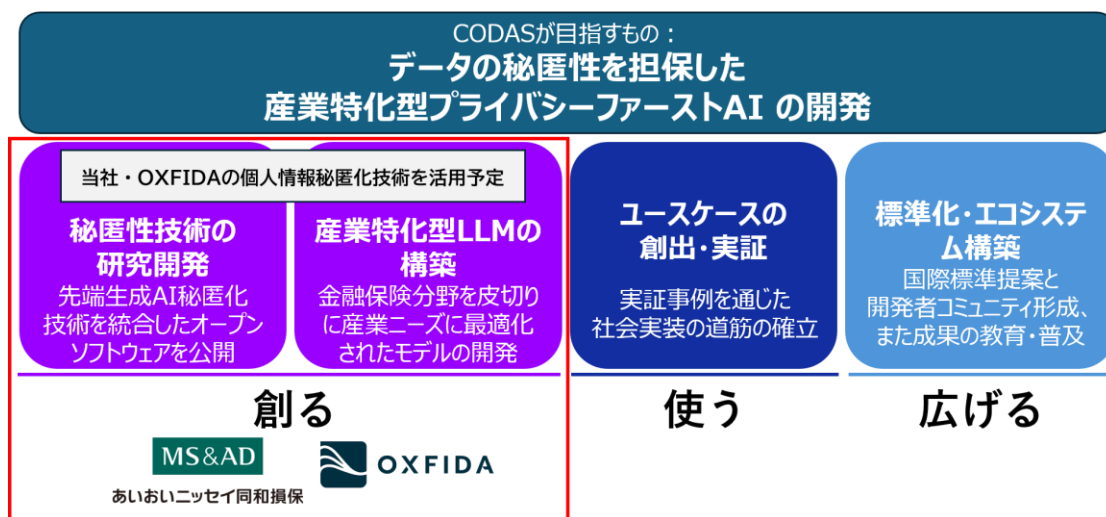
本事業では、企業のデータや AI モデルの情報を安全に守りながら、AI を学習・利用できる仕組みを開発します。あわせて、産業固有の知識を学習させた国産 LLM※2 の研究開発を進め、その実証と利用拡大を目指し、企業が保有するデータを学習データとして活用しながら、実際の業務でも使いやすく、安全性と実用性を両立した AI モデルの開発・検証を行います。将来的には、オープンソースベースのモデルとして公開することで、各企業が自社向けのモデル開発に活用できるほか、機密性を保ったまま、企業間で学習データを連携・共有できる環境の実現を目指します。

※2 大規模言語モデル（Large Language Model）は、大量のテキストデータをもとに学習した AI で、文章の生成や要約、翻訳、質問への回答などを行うことができます。文脈を踏まえた自然な表現を出力できる点が特長です。

(2) 本事業における当社ならびに OXFIDA の取り組み (担当領域)

「実利用に基づく AI 学習・推論秘匿化技術の研究・開発とその評価手法、およびそれらの実装評価」を担当します。

- ① 個人情報や機密情報を保護しつつ、AI の学習・活用に資する技術の研究・開発
- ② 秘匿化された個人情報や機密データを用いた学習においても、一定の AI モデル性能を確保する手法の研究・開発
- ③ AI モデル自体を秘匿化した状態で、モデルが自律的に性能を向上させる仕組みの研究・開発
- ④ 上記①～③の安全性および性能を実証的に評価するためのツールおよび評価手法の研究・開発



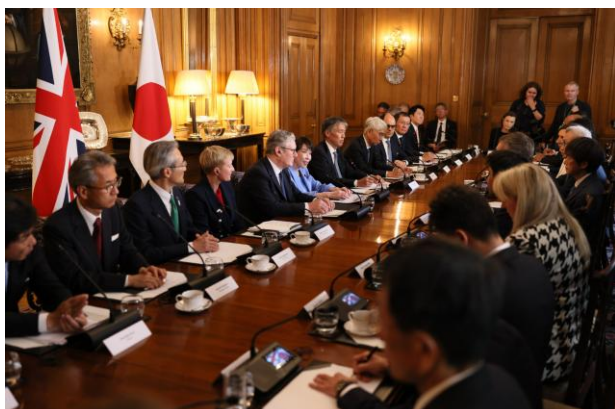
3. 英国での取り組みおよび今後の展開

当社は、長年にわたり英国で保険事業を展開するとともに、英国での知見を取り入れたテレマティクス自動車保険の開発・展開をグローバルに進めるなど、取り組みを進化させてきました。OXFIDA では、自動車修理工場や住宅修理業者における保険金不正請求の疑義を検知する AI の開発や、インフラ老朽化という社会課題の解決に向けた自治体向け橋梁点検サポートツールも展開しています。また、地震や台風等の自然災害によるサプライチェーンへの影響を可視化する AI モデルの開発にも取り組んでいます。

これらの当社および OXFIDA の活動が、AI などの先進的な取り組みを通じた雇用創出や、オックスフォード大学および大学発スタートアップへの投資を通じた英国経済への貢献の観点から日英パートナーシップの好事例として評価され、当社は、2026 年 6 月の高市内閣総理大臣訪英に合わせ英国首相官邸で開催された日英ビジネスラウンドテーブルに、英国首相官邸からの招待を受け参加しました。

今後も当社および OXFIDA は、英国と日本をつなぐ架け橋として、重要技術の実用化や社会的価値の創出に貢献していきます。AI やモビリティ、データ活用などの先端分野において、保険と技術を結び付けた新たなサービスやソリューションの開発を推進し、社会課題の解決と経済成長の両立を目指します。

さらに、本事業を通じて得られた知見については、お客さまのデータを適切に保護しながら、より安全で高度なサービスの開発・提供に活用していくとともに、日本の経済安全保障等にも資する、「安全・安心に使える AI 技術」の確立に向け役立てます。



出典：「総理の一日 英国訪問(2)」(首相官邸ホームページ)

会社名	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	MS&AD あいおいニッセイ同和損保	
代表取締役社長	新納 啓介		
設立	1918 年 6 月		
所在地	東京 渋谷区		
会社概要 事業内容	「CSV×DX」を通じて、お客さま・地域・社会の未来を支え続けることを目指しています。最先端技術や独自技術、デジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。 また、国内外の事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに、社会・地域課題の解決にグローバルに取り組んでいます。		CSV ×DX

会社名	登記名:OXFIDA Limited (旧:Aioi R&D Lab Limited) 商用名:OXFIDA (旧:Aioi R&D Lab-Oxford)	
CEO	池上 淳一 / Mike Krefta	
設立	2022 年 11 月	
所在地	英国 オックスフォード	
会社概要 事業内容	2026 年 10 月に Aioi R&D Lab Limited より社名変更しました。新社名は、活動拠点である「Oxford」と、ラテン語で信頼や誠実さを意味する「FIDA」に由来しています。オックスフォード大学や大学発スタートアップと連携し、AI 関連の企画・開発・実装をワンストップで提供しています。設立以来、オックスフォード大学の教授陣とともに、事業の高度化や多様な社会・地域課題の解決に資するソリューションを開発・提供してきました。今後も、当社が保有するデータや知見と最先端技術を掛け合わせ、保険の新たな価値創出と、社会・地域課題の解決に向けたソリューション開発をグローバルに推進していきます。	

会社名	一般社団法人 AI データ主権共創機構	
略称	CODAS (Co-Creation Organization for Data Sovereignty in AI)	
設立	2025 年 10 月	
所在地	東京 渋谷区	
会社概要 事業内容	CODAS (Co-creation Organization for Data Sovereignty in AI) は、「安心安全な AI 社会」の実現を目指し、データプライバシー技術の研究開発とオープンソース化による社会実装を推進する非営利・中立の一般社団法人です。現在、多くの企業が AI 活用を進める一方で、機密情報の漏洩リスクやデータ主権の喪失といった課題に直面しています。CODAS は、データを外部に出さずに AI を高度活用できる「Privacy-First AI」基盤の構築を通じて、これらの課題解決に取り組みます。	

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

